

2025年度 京都府ナースセンター通信 9月号

＜ナースセンター事業の中の看護師等確保・定着実態調査について＞

ナースセンターは大きく分けて、以下の**3つの事業**を行っています。

今回は看護師等及び看護補助者再就業支援事業の看護師等確保定着実態調査より、以下報告します。

看護師等及び看護補助者
再就業支援事業

看護の魅力発信・
普及啓発事業

訪問看護支援事業

看護師等確保・定着実態調査

施設看護職退職調査・看護師需要状況調査、
看護職採用・退職状況調査 / 訪問看護事業実態調査

★京都府委託事業★ 看護職の確保定着事業の基礎資料として

2024 年度 病院看護職退職茶調査結果 概要報告

送付先: 京都府内 160 病院 / 回答数 147 病院 回答数 91.9%

＜調査結果＞

1. 退職状況

全体の離職率は、昨年と変わらず **12.6%**、**常勤看護職**は **11.3%**と昨年より若干改善しましたが、**非常勤看護師**は **18.9%**と高い状況は継続しています。(表1、図1)。

↓ 表 1 雇用形態別退職状況

	病 院		
	合計	常勤	非常勤
退職者数	2,812	2,121	691
年度初全就業者数	22,704	19,141	3,563
年度末全就業者数	21,990	18,248	3,742
退職率	12.6%	11.3%	18.9%
2023年度退職率	12.6%	11.5%	18.9%

図 1 常勤看護職の離職率推移 →

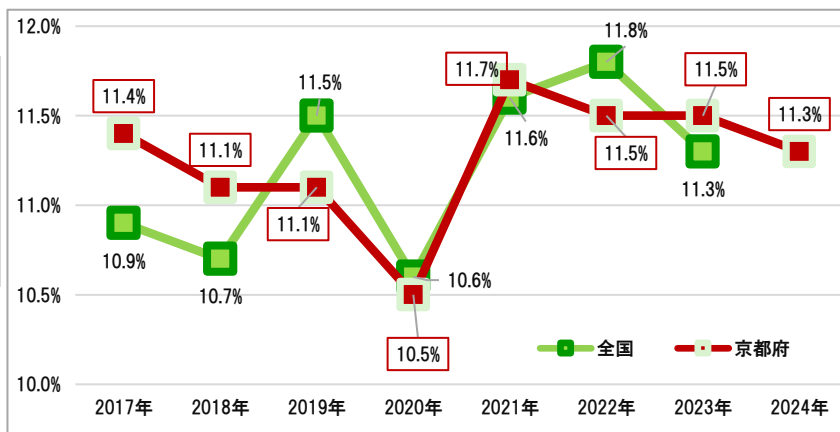
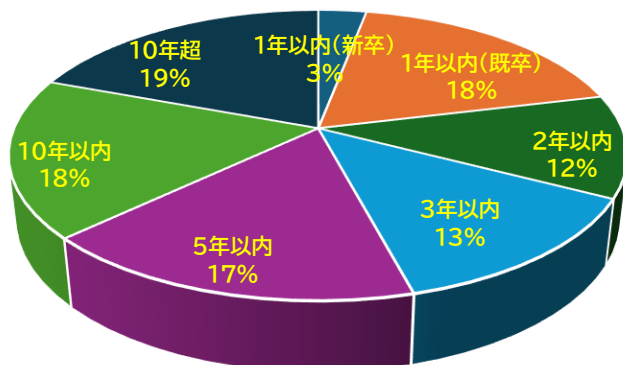


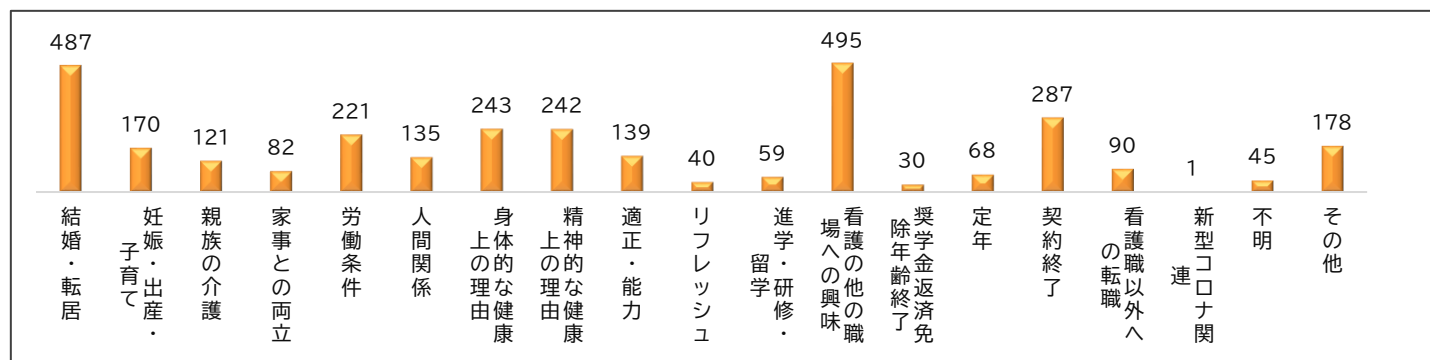
図2 在職年数別退職状況 ↓



・1年以内(新卒) ・1年以内(既卒) ・2年以内 ・3年以内 ・5年以内 ・10年以内 ・10年超

◀ 在職年齢別では「5 年以内」17%、「10 年以内」「1 年以内(既卒)」が 18%と高くなっており、退職された方の 63%が就職して 5 年以内に退職しています(図 2)。

図3 全体の退職理由(2つまで複数回答) ↓



▲退職理由は従来、「結婚・転居」が最も多かったのですが、今年度調査では「看護の他職場への興味」が退職理由の1位となりました。(図3)

2. 新卒1年以内の退職状況

新卒1年以内の離職率は、昨年の7.0%から7.6%と高くなっています。(図4)

退職理由は「精神的な健康上の理由」「適正・能力」が多く、例年と同様の傾向です。(図5)。

図4 新卒看護職の離職率の推移 ↓

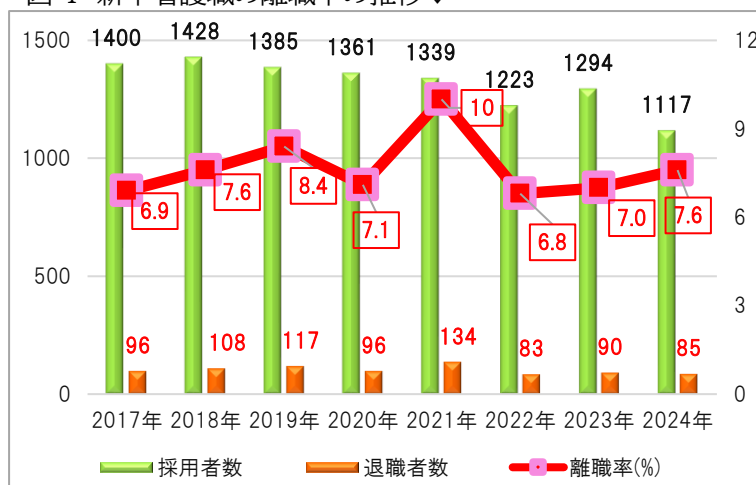


図5 新卒1年以内退職者の退職理由(2つまで複数回答) ↓



3. 看護師等需要状況

昨年と同様に、新卒看護職はほぼ充足状況ですが、既卒看護職の充足率が全体的に非常に厳しい状況が続いています。病床別では400床未満の病院も既卒の充足率が低くなっています(表2)。

地域別では丹後・乙訓・中丹東地域が厳しい状況が続いています(表3)。

表2 病床数別充足状況 ↓

	充足率	新卒充足率	既卒充足率
500床以上	89.9%	99.1%	56.6%
400～499床	68.4%	99.4%	33.3%
300～399床	46.7%	76.3%	17.0%
200～299床	53.7%	90.0%	27.5%
100～199床	56.3%	96.2%	25.1%
99床以下	41.2%	90.9%	35.0%

表3 地域別充足状況 ↓

	充足率	新卒充足率	既卒充足率
京都市	70.0%	97.4%	33.9%
乙訓	44.6%	70.7%	19.0%
山城北	63.5%	89.6%	36.7%
山城南	60.5%	100.0%	37.5%
南丹	59.3%	100.0%	31.4%
中丹西	80.8%	100.0%	16.7%
中丹東	44.9%	72.3%	23.3%
丹後	26.7%	100.0%	7.5%

調査内容すべてをお伝え出来ませんでしたが、既卒の看護職の充足率は非常に厳しい状況が続いております。ナースセンターには多数の求人施設が登録いただいております。

既卒看護職の確保が厳しく、どの施設も多様な勤務形態に取り組んでおられ、1日数時間の勤務、週2日間の勤務など求職者の状況に合わせた雇用に取り組んでおられます。

少し気になるかな、働いてみようかなと感じた求人情報がありましたら是非、ナースセンターに問い合わせください。よろしくお願いいたします。

報告者:矢田貴子(常任理事)